



## プロジェクト報告

1月のはじめ、まだまだ寒い中、**Sustainable Garden Project** の活動として、パンジーとビオラを植えました。

3Qの終わりに理事長先生へ活動の報告を行い、エコマーケットでいただいたお金を使って、実際に購入したものです。寒い中でしたが、子どもたちは一生懸命活動に取り組み、無事にお花を植えることができました。残金については、子どもたちと話し合っ、今後の活動に役立つようにスコップなどの費用に宛てました。

今回の活動の中に、プロジェクトで大切にしていることが多く表れていましたので、紹介いたします。懇談会でもお伝えしましたが、プロジェクトで大切にしていることは、次の3つです。

### 1. 教科の発展

⇒ 教科の学びをより深める内容であること

### 2. 協働性

⇒ 一人では解決できない課題に取り組む経験（非認知能力の育成）

### 3. 興味の範囲を広げる

⇒ 自然環境、働く人、さまざまな実験などに触れる経験

今回の活動を見ていて、特に②の「協働性」の面で大きな成長を感じました。

お花を植えながら、  
「僕が土を掘るから、〇〇さん植えてくれる？」  
「わかった、持ってくるね！」  
「じゃあ、わたしはカップのごみを片付けておくね」  
といった声が聞こえてきました。





**限られた時間の中で、できるだけきれいにお花を植えるというこの日のゴールに向けて、それぞれが自分にできることを考え、行動に移す姿がとても素敵でした。**

まさに、「一人では解決できない課題に取り組む」という、目指している協働性が育っていると感じた瞬間でした。

また、③の「興味の範囲を広げる」という点については、現在取り組んでいる「瀬戸物の魅力を調べて・作って・伝えよう」というプロジェクトの中でも感じられます。先日、ある男の子が焼き物に関する本を持ってきてくれました。このように、子どもたちの興味が広がっていく様子を見ることができるのは、とても嬉しいことです。

ぜひ、ご家庭でも子どもたちから活動のお話を聞いてみてください。

エコマーケットへのご協力、誠にありがとうございました。